

平成 21 年 7 月 24 日

日東紡グリーンビジネスへの取り組みについて

日東紡

当社は、昨年来の事業環境の急変に即応する諸施策を推進し、「人と地球環境に貢献する」企業として挑戦し続けておりますが、その一環として今後グリーンビジネスへの取り組みを強化してまいります。

(植物工場の展開とグロダン社及び千葉大の協力)

当社はこの度、デンマークのロックウール・インターナショナルA/Sの子会社であるグロダン社 (Grodan B.V. オランダ籍) の協力の下、同社の農業・園芸用ロックウールを使用し、今後一年以内を目途に、当社保有敷地内に太陽光利用オランダ型植物工場建設を進めることと致しました。

グロダン社は、1969年に世界で初めて農業・園芸用ロックウールの生産販売を開始した世界トップメーカーで、世界の60カ国以上の国々で営業展開しており、同社の ①People (人) ②Planet (地球環境) ③Profit (収益による貢献) を大切にするというポリシーと当社の「人と地球環境に貢献する」という考えが合致し、この度の植物工場の展開において同社の協力が得られることとなりました。

また、その植物工場の付帯設備として、当社の保有するロックウール・リサイクル技術を活用し、当社植物工場の廃棄ロックウール及び当社の販売する農業・園芸用ロックウールのリサイクルを通して、環境保護に貢献して行くと同時に、これを農業・園芸用ロックウールの販売にも活かして行きます。

植物工場建設の推進に当たっては、栽培設備、加工設備、販売及び研究開発等に関して、グロダン社を始め、日本のこの分野における先端企業(朝日工業株式会社:本社所在地 東京都豊島区、株式会社日本設計:本社所在地 東京都新宿区、他)と連携しながら、本格的な栽培及び販売を行ってまいります。

また、すでに当社は、本年4月1日に環境科学及び植物工場関連技術の最先端に行く千葉大学環境健康フィールド科学センターに「次世代型植物生産寄附研究部門」を開設し、共同研究での産学連携により「植物栽培の理論的・実践的研究」を進めております。

(農業・園芸用ロックウール販売事業を強化)

当社は、植物工場の展開に先立ち、グロダン社と農業・園芸用ロックウール培地に関して日本国内での独占販売契約を締結し、同社の農業・園芸用ロックウールの販売を進めてまいります。当社は、1984年から農業・園芸用ロックウールの生産・販売をしておりますが、この度のグロダン社との独占販売契約締結を契機に同事業をより一層強化してまいります。

(お問合せ連絡先)

【植物工場に関するお問合せ】

日東紡 企画本部 経営企画部 広報室

電話 (03) 3514-8876

開発本部

電話 (03) 3514-3865

建材事業部門 営業部

電話 (03) 3514-8829

【農業用・園芸用ロックウール販売に関するお問合せ】

日東紡 建材事業部門 営業部

農業資材グループ

電話 (03) 3514-8865

ファックス (03) 3514-8870